令和４年８月１０日

松山卓球協会

関係者各位

新型コロナウイルス感染防止のための対応について

　８月２４、２５日の全日本卓球選手権大会（カデットの部）松山地区予選を開催するにあたり、協会として実現可能な範囲で最大限感染防止に努めて参ります。代表者は以下のことを熟読いただき、生徒への指導をお願いします。

1. 基本方針

　・大会で感染を広めない。感染が疑われる方は出場を辞退いただく。

　・万が一感染者が判明した場合でも、影響を最小限に抑え、濃厚接触者が特定可能となるようゾーニングに

　　努める。

　・大会開催にあたり下記感染防止対策を行いますが、それでも不安な方は参加をお控えください。

1. 感染防止に配慮した大会運営について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | 出場制限 | 次に該当する場合は大会への参加を見合わせる。  ○体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）  ○同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合  ○政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合 |
| 2 | 入館 | ・入館時に密とならないよう、入館時間を分散する  ・入館者は、選手・教員・アドバイザー・役員に限定する。（無観客）  ・チームごとに【参加者一覧・体調確認表】を入館時に提出する。  ・入館後、観客席の指定された場所にチームごとに座る。 |
| 3 | 参加費の支払 | ・小銭ができるだけ少ない状態で、おつりが出ないよう準備しておく。 |
| 4 | 開会式前の練習 | ・密を防ぐため、開会式前の練習は行わない。 |
| 5 | 試合 | ・１、２回戦は各試合前の練習を２分程度行ってもよい。  ・３回戦以降は各試合前の練習は３ミスとする。  ・アドバイスは３回戦からとする。  ・ラケット交換は行わず、自身のラケットを相手に見せる形で対応する。  ・台や靴の裏を、手で触らない。  ・台の脚の部分にタオルをかけない。各自で袋を用意する。  ・試合後に握手は行わない。 |
| 6 | 消毒 | ・各チーム、消毒液を持参し、手指消毒をする。 |
| 7 | 観戦 | ・観客席はチームごとに定められた席に座り、声を出しての応援は禁止する。  ・他の席には基本的に移動しない。席に余裕が出てきた後、移動が可能になれば、本部から指示をする。ただし、各自で座席の消毒をする。 |

以　上